

災害事例 (不休業 13)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	有り
年月日(曜日)時刻:場所	2022年6月27日(月)	10時30分	プラント内
職種:年齢:経験	作業員	23才	1年2ヵ月
発災時の作業内容	<p>屋外でワイヤーブラシにより、配管表面に付着している錆等の除去作業をしていた。詰所で休憩した後、体調不良を申告し、事務所移動後に歩行困難となったため、救急車で搬送された。</p> <p>(WBGT 値 25.1℃、昨年秋より現場配属となり、夏の作業が初めてであった)</p>		
傷病名:部位:程度	熱中症(Ⅱ度)	-	不休業
事故の型:起因物	高温・低温の物との接触	:	環境等
原因	不安全な状態	・夏の屋外作業に慣れていなかった。	
	不安全な行動	・暑熱順化ができていない状態で連続作業を行った。	
	安全管理上の欠陥	・暑熱順化ができていない作業員に連続作業を行わせた。	
再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・監督は作業を開始する前に暑熱順化ができていないかどうかをヒアリングし、できていない場合には作業内容や作業時間の考慮をする。 ・熱中症予防対策の教育を行う。(暑熱順化等) 		
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施			有り
			